

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2017年2月10日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルA Iエクイティ・マザーファンド 世界の上場株式
当ファンドの運用方法	■世界の上場株式の中から、A I（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■マザーファンドの運用にあたっては、ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルA Iエクイティ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年9月25日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバルAIファンド (為替ヘッジあり)

【運用報告書(全体版)】

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

第 9 期
決算日 2025年9月25日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配)	税 込 分配金	期 中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
5 期 (2021年 9 月27日)	32, 013	300	58. 5	96. 3	0. 1	67, 781
6 期 (2022年 9 月26日)	18, 227	0	△43. 1	99. 2	0. 1	34, 770
7 期 (2023年 9 月25日)	19, 386	150	7. 2	97. 3	1. 4	37, 110
8 期 (2024年 9 月25日)	23, 277	200	21. 1	96. 6	－	36, 639
9 期 (2025年 9 月25日)	26, 961	250	16. 9	97. 1	－	35, 078

※基準価額の騰落率は分配金込み。
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2024年 9 月25日	23, 277	－	96. 6	－
9 月末	23, 416	0. 6	94. 5	－
10月末	23, 581	1. 3	99. 1	－
11月末	24, 612	5. 7	94. 4	－
12月末	25, 285	8. 6	101. 2	－
2025年 1 月末	25, 519	9. 6	93. 8	－
2 月末	23, 492	0. 9	92. 0	－
3 月末	21, 215	△ 8. 9	93. 0	－
4 月末	21, 405	△ 8. 0	94. 2	－
5 月末	23, 324	0. 2	95. 7	－
6 月末	24, 794	6. 5	95. 9	－
7 月末	25, 952	11. 5	99. 4	－
8 月末	25, 972	11. 6	95. 8	－
(期 末)				
2025年 9 月25日	27, 211	16. 9	97. 1	－

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	23,277円
期 末	26,961円 (既払分配金250円(税引前))
騰 落 率	+16.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかにについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の上場株式の中から A I（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行いました。

なお、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いました。

上昇要因

- F R B（米連邦準備制度理事会）が11月、12月、2025年9月の F O M C（米連邦公開市場委員会）で利下げを行ったこと
- 米トランプ政権による各種規制緩和などの政策に対する期待が高まったこと
- 旺盛な A I インフラ投資計画の発表や進捗が継続的に見られたこと
- 総じて市場予想を上回る企業決算が発表されたこと
- 米国が E U（欧州連合）や日本を含む複数の国・地域と貿易協定に合意したこと

下落要因

- DeepSeek が注目され、A I への投資水準に及ぼす影響の不確実性が高まったこと
- トランプ米大統領が4月2日を「解放の日」と名付け、大幅な関税を発表したこと
- 米国と各国の関税交渉の進展に関して不透明感が見られたこと

投資環境について（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

世界の株式市場は上昇しました。

期初は、FOMCによる複数回の利下げやドナルド・トランプ氏が米大統領選で勝利し、議会でも共和党が圧勝したことで、減税や規制緩和期待への高まりが相場を下支えし、世界株式は上昇しました。

期の半ばには、米国で経済指標の軟化から市場センチメント（心理）が悪化したことや、トランプ政権の関税政策が警戒され、実際に

4月2日に予想を上回る大幅な関税が発表されたことなどから、世界株式は下落しました。

期末に向けては、米国がEUや日本を含む複数の国・地域と貿易協定に合意したことや、9月に開催されたFOMCでFRBが政策金利の誘導目標レンジを4.25－4.50％から0.25％引き下げ、4.00－4.25％としたことなどから、世界株式は上昇しました。

ポートフォリオについて（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

当ファンド

「グローバルA I エクイティ・マザーファンド」の組み入れを高位に保ちました。

また、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いました。

グローバルA I エクイティ・マザーファンド

1月より、決済サービス大手のペイパル・ホールディングスを全売却しました。同社は、サービスの強化やセキュリティの向上のため、A I を幅広く活用している点を評価しているものの、株価が短期的な目標株価に到達したことから全売却を行いました。

5月には、半導体のエッチング、成膜、ウェーハ洗浄プロセスに特化した各種装置を提供するラムリサーチの組み入れを開始しました。同社は、加速するA I インフラ投資の恩恵を受けると考えていることに加え、自社製品の開発や提供する製品にA I を実装している点を評価し、新規購入しました。

8月より、あらゆる分野の治療薬を開発するバイオ医薬品メーカーのアッヴィの組み入れを開始しました。同社は、新薬の開発期間短縮等にA I を積極的に活用しており、その点を評価しています。また、同社は魅力的な製品群を有しており、新薬の開発状況も順調と考え、新規購入しました。

ベンチマークとの差異について（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項 目	第9期
当期分配金	250
（対基準価額比率）	（0.92％）
当期の収益	157
当期の収益以外	92
翌期繰越分配対象額	17,809

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

「グローバルA I エクイティ・マザーファンド」の組み入れを高位に保ちます。

また、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行います。

グローバルA I エクイティ・マザーファンド

当戦略では、A I がもたらすイノベーションと変革を推進する企業への投資にフォーカスしています。世界中でより強力なA I データセンターが構築され、今後数年間はA I イ

ンフラへの支出は堅調に推移するとみています。そのため、A I インフラストラクチャー分野の企業は長期的な需要の増加から恩恵を享受すると考えています。

また、生成A I アプリケーションは、A I エージェントの登場によって次の段階に進化しており、A I 開発分野に新しい波が到来しています。さらに、A I 活用分野の企業はより高い競争力とイノベーションを実現するため、独自の情報を用いて固有の産業特化型A I をトレーニングする等、生成A I 投資を増やしています。今後は、革新的な企業がA I を導入して効率性向上、コスト削減、新

製品の投入、市場シェア獲得、収益力改善を進めると考えています。

AIによって技術革新のペースが加速度的に進歩し続けており、私たちはAIの進歩と開発によってもたらされる大規模な破壊的変

化のごく初期段階にいると考えています。この技術革新サイクルにおいて、長期的な株主価値を高めることができる企業を見極めていくことに注力していきます。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)

グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり）

1 万口当たりの費用明細（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	465円	1.925%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は24,133円です。
（ 投 信 会 社 ）	(239)	(0.990)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(212)	(0.880)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(13)	(0.055)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.058	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(14)	(0.058)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	2	0.006	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.006)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 公 社 債 ）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.018	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.011)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.002)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	484	2.007	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

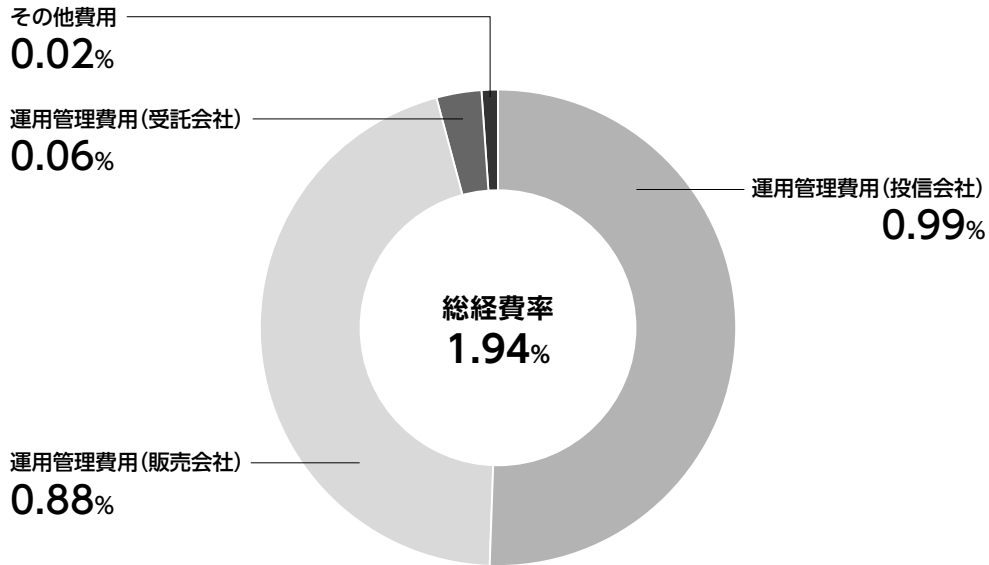
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.94%です。

グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり）

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	596,721	3,274,662	2,394,818	14,176,713

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

項 目	当 期
	グローバルA I エクイティ・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,593,746,127千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	632,501,259千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.51

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

グローバルA I ファンド（為替ヘッジあり）

■ ■ 組入れ資産の明細 (2025年 9 月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	千口	千口	千円
	7, 125, 075	5, 326, 978	35, 013, 164

※グローバルA I エクイティ・マザーファンドの期末の受益権総口数は105, 663, 517, 516口です。

■ ■ 投資信託財産の構成

(2025年 9 月25日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
グローバルA I エクイティ・マザーファンド	千円	%
	35, 013, 164	97. 2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	994, 848	2. 8
投 資 信 託 財 産 総 額	36, 008, 012	100. 0

※グローバルA I エクイティ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(709, 327, 229千円)の投資信託財産総額(720, 810, 079千円)に対する比率は98. 4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝148. 77円、1 香港・ドル＝19. 13円、1 ユーロ＝174. 69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年 9 月25日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	69,554,890,257円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	265,597,374
グローバルA I エクイティ・マザーファンド（評価額）	35,013,164,067
未 収 入 金	34,276,128,816
(B) 負 債	34,476,030,591
未 払 金	33,739,181,899
未 払 収 益 分 配 金	325,275,233
未 払 解 約 金	93,601,445
未 払 信 託 報 酬	317,246,971
そ の 他 未 払 費 用	725,043
(C) 純 資 産 総 額（A - B）	35,078,859,666
元 本	13,011,009,345
次 期 繰 越 損 益 金	22,067,850,321
(D) 受 益 権 総 口 数	13,011,009,345口
1 万口当たり基準価額 (C/D)	26,961円

※当期における期首元本額15,740,836,027円、期中追加設定元本額1,023,736,563円、期中一部解約元本額3,753,563,245円です。
※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。
※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税引前)	当 期
	250円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

■ 損益の状況

（自2024年 9 月26日 至2025年 9 月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	895,638円
受 取 利 息	895,638
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,685,733,936
売 買 益	13,046,763,874
売 買 損	△ 7,361,029,938
(C) 信 託 報 酬 等	△ 663,641,800
(D) 当 期 損 益 金（A + B + C）	5,022,987,774
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,623,531,654
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	14,746,606,126
（ 配 当 等 相 当 額 ）	（ 11,207,393,422）
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	（ 3,539,212,704）
(G) 合 計（D + E + F）	22,393,125,554
(H) 収 益 分 配 金	△ 325,275,233
次 期 繰 越 損 益 金（G + H）	22,067,850,321
追 加 信 託 差 損 益 金	14,746,606,126
（ 配 当 等 相 当 額 ）	（ 11,208,482,838）
（ 売 買 損 益 相 当 額 ）	（ 3,538,123,288）
分 配 準 備 積 立 金	8,425,040,622
繰 越 損 益 金	△ 1,103,796,427

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。
※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は202,390,499円です。
※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	205,182,432円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	14,746,606,126
(d) 分配準備積立金	8,545,133,423
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	23,496,921,981
1 万口当たり当期分配対象額	18,059.26
(f) 分配金	325,275,233
1 万口当たり分配金	250

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルAIエクイティ・マザーファンド

第9期（2024年9月26日から2025年9月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年9月9日）
運用方針	■主として世界の取引所に上場している株式から、AI（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行います。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■運用の指図に関する権限の一部をヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
5期(2021年9月27日)	44,275	70.2	96.4	0.1	824,290
6期(2022年9月26日)	34,509	△22.1	96.0	0.1	606,828
7期(2023年9月25日)	40,921	18.6	96.7	1.4	640,408
8期(2024年9月25日)	51,298	25.4	96.8	—	646,038
9期(2025年9月25日)	65,728	28.1	97.3	—	694,507

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2024年9月25日	円 51,298	% —	% 96.8	% —
9月末	51,456	0.3	95.2	—
10月末	56,049	9.3	94.8	—
11月末	57,603	12.3	95.8	—
12月末	62,427	21.7	95.7	—
2025年1月末	61,894	20.7	95.9	—
2月末	55,444	8.1	94.5	—
3月末	50,132	△ 2.3	92.6	—
4月末	48,514	△ 5.4	96.3	—
5月末	53,559	4.4	95.7	—
6月末	57,553	12.2	94.5	—
7月末	62,384	21.6	95.9	—
8月末	61,743	20.4	95.9	—
(期 末) 2025年9月25日	65,728	28.1	97.3	—

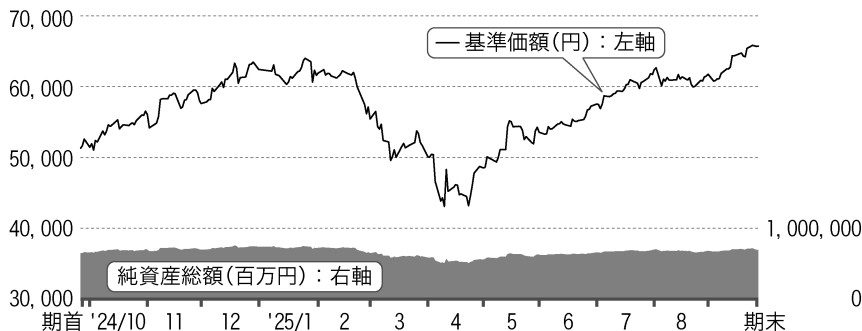
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

基準価額等の推移



期 首	51,298円
期 末	65,728円
騰 落 率	+28.1%

▶ 基準価額の主な変動要因 (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当ファンドは、世界の上場株式の中からA I（人工知能）の進化、応用により高い成長が期待される企業の株式に投資を行いました。

なお、外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	・ F R B（米連邦準備制度理事会）が11月、12月、2025年9月F O M C（米連邦公開市場委員会）で利下げを行ったこと ・ 米トランプ政権による各種規制緩和などの政策に対する期待が高まったこと ・ 引き続き旺盛なA I インフラ投資計画の発表や進捗が見られたこと ・ 総じて市場予想を上回る企業決算が発表されたこと ・ 米国がE U（欧州連合）や日本を含む複数の国・地域と貿易協定に合意したこと
下落要因	・ DeepSeekが注目され、A I への投資水準に及ぼす影響の不確実性が高まったこと ・ トランプ米大統領が4月2日を「解放の日」と名付け、大幅な関税を発表したこと ・ 米国と各国の関税交渉の進展に関して不透明感が見られたこと

▶ 投資環境について (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初は、FOMCによる複数回の利下げやドナルド・トランプ氏が米大統領選で勝利し、議会でも共和党が圧勝したことで、減税や規制緩和期待への高まりが相場を下支えし、世界株式は上昇しました。

期の半ばには、米国で経済指標の軟化から市場センチメント（心理）が悪化したことや、トランプ政権の関税政策が警戒され、実際に4月2日に予想を上回る大幅な関税が発表されたことから、世界株式は下落しました。

期末に向けては、米国がEUや日本を含む複数の国・地域と貿易協定に合意したことや、9月に開催されたFOMCでFRBが政策金利の誘導目標レンジを4.25-4.50%から0.25%引き下げ、4.00-4.25%としたことなどから、世界株式は上昇しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初には、パウエルFRB議長によるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言や、石破首相が日銀の追加の利上げに否定的な発言をしたこと等を受けて、日米金利差拡大が意識され、対米ドルで円安が進みました。

期の半ばには、日銀が1月の金融政策決定会合で利上げを決定したことや、米国で経済指標が一部軟調となり金利が低下し、日米金利差が縮小したこと等から、対米ドルで円高が進みました。

期末に向けては、パウエルFRB議長が利下げに慎重な姿勢を示し、米トランプ大統領が議長の解任を示唆したことなどから米ドル売り・円買いが見られました。しかし、米中間の関税引き下げ合意に加えて、日本の参院選における与党の過半数割れ懸念が米ドル高・円安圧力となり、概ね横ばいの推移となりました。

▶ ポートフォリオについて (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

1月より、決済サービス大手のペイパル・ホールディングスを全売却しました。同社は、サービスの強化やセキュリティの向上のため、AIを幅広く活用している点を評価しているものの、株価が短期的な目標株価に到達したことから全売却を行いました。

5月には、半導体のエッチング、成膜、ウェーハ洗浄プロセスに特化した各種装置を提供するラムリサーチの組み入れを開始しました。同社は、加速するAIインフラ投資の恩恵を受けると考えていることに加え、自社製品の開発や提供する製品にAIを実装している点を評価し、新規

購入しました。

8月より、あらゆる分野の治療薬を開発するバイオ医薬品メーカーのアッヴィの組み入れを開始しました。同社は、新薬の開発期間短縮等にAIを積極的に活用しており、その点を評価しています。また、同社は魅力的な製品群を有しており、新薬の開発状況も順調と考え、新規購入しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2024年9月26日から2025年9月25日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

当戦略では、AIがもたらすイノベーションと変革を推進する企業への投資にフォーカスしています。世界中でより強力なAIデータセンターが構築され、今後数年間はAIインフラへの支出は堅調に推移するとみています。そのため、AIインフラストラクチャー分野の企業は長期的な需要の増加から恩恵を享受すると考えています。

また、生成AIアプリケーションは、AIEージェントの登場によって次の段階に進化しており、AI開発分野に新しい波が到来しています。さらに、AI活用分野の企業はより高い競争力とイノベーションを実現するため、独自の情報を用いて固有の産業特化型AIをトレーニングする等、生成AI投資を増やしています。今後は、革新的な企業がAIを導入して効率性向上、コスト削減、新製品の投入、市場シェア獲得、収益力改善を進めると考えています。

AIによって技術革新のペースが加速度的に進歩し続けており、私たちはAIの進歩と開発によってもたらされる大規模な破壊的変化のごく初期段階にいると考えています。この技術革新サイクルにおいて、長期的な株主価値を高めることができる企業を見極めていくことに注力していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細 (2024年 9 月26日から2025年 9 月25日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	33円 (33)	0. 058% (0. 058)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0. 006 (0. 006)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	7 (6) (1)	0. 012 (0. 011) (0. 001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	44	0. 077	

期中の平均基準価額は56,965円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年 9 月26日から2025年 9 月25日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 318,667.71	千アメリカ・ドル 4,871,100	百株 478,096.62	千アメリカ・ドル 5,537,836
	香 港	百株 24,718	千香港・ドル 522,678	百株 77,464	千香港・ドル 766,608
	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	フ ラ ン ス	—	—	946.85	56,083

※金額は受渡し代金。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1, 593, 746, 127千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	632, 501, 259千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2. 51

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。
※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年9月26日から2025年9月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2025年9月25日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
FIRST SOLAR INC	7, 025. 65	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	—	459. 16	41, 712	6, 205, 552	半導体・半導体製造装置
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	13, 620. 5	—	—	—	消費者サービス
APPLE INC	—	4, 237. 99	106, 928	15, 907, 786	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ABBVIE INC	—	2, 201. 01	48, 420	7, 203, 446	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	4, 425. 4	4, 688. 7	146, 953	21, 862, 232	銀行
CADENCE DESIGN SYS INC	2, 906. 6	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	1, 080. 85	256. 03	23, 897	3, 555, 167	ソフトウェア・サービス
CATERPILLAR INC	1, 959. 6	3, 216. 09	151, 088	22, 477, 464	資本財
CORNING INC	—	10, 419. 85	83, 265	12, 387, 337	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CISCO SYSTEMS INC	—	6, 438. 55	43, 344	6, 448, 334	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MORGAN STANLEY	13, 285. 65	7, 661. 85	120, 965	17, 996, 005	金融サービス
BROADCOM INC	13, 480. 75	10, 775. 2	365, 613	54, 392, 292	半導体・半導体製造装置
DELL TECHNOLOGIES -C	4, 654. 51	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DEERE & CO	114. 75	500. 1	23, 451	3, 488, 907	資本財
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	643. 3	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	126. 1	247. 45	10, 986	1, 634, 466	ヘルスケア機器・サービス

グローバルA I エクイティ・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
AMAZON.COM INC	7,095.8	3,410.22	75,096	11,172,099	一般消費財・サービス流通・小売り	
PAYPAL HOLDINGS INC	9,846.5	—	—	—	金融サービス	
ELEVANCE HEALTH INC	1,481.5	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PALO ALTO NETWORKS INC	2,083.8	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FREEPORT-MCMORAN INC	2,249.8	—	—	—	素材	
ALPHABET INC-CL A	—	717.05	17,721	2,636,379	メディア・娯楽	
HOME DEPOT INC	—	1,483.5	60,789	9,043,635	一般消費財・サービス流通・小売り	
BLOCK INC	9,092.6	—	—	—	金融サービス	
ON SEMICONDUCTOR	10,591.45	4,168.95	21,236	3,159,373	半導体・半導体製造装置	
ARISTA NETWORKS INC	—	8,229.1	117,379	17,462,605	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TWILIO INC - A	2,480.8	2,438.18	25,171	3,744,804	ソフトウェア・サービス	
DATADOG INC - CLASS A	10,254.8	3,621	49,451	7,356,973	ソフトウェア・サービス	
LOWE'S COS INC	2,786.75	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
ELI LILLY & CO	—	360.09	26,713	3,974,134	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LAM RESEARCH CORP	—	8,670.4	111,258	16,551,937	半導体・半導体製造装置	
META PLATFORMS INC-CLASS A	2,786.1	1,954.8	148,693	22,121,179	メディア・娯楽	
DOORDASH INC - A	—	3,083.65	80,403	11,961,567	消費者サービス	
ZSCALER INC	5,923	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ROCKWELL AUTOMATION INC	1,735.4	—	—	—	資本財	
MARVELL TECHNOLOGY INC	7,724	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	—	3,878.15	46,246	6,880,157	資本財	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	5,544.75	9,803.65	64,557	9,604,150	半導体・半導体製造装置	
CONSTELLATION ENERGY	—	1,810.05	61,384	9,132,131	公益事業	
APPROVIN CORP-CLASS A	—	923.65	59,290	8,820,713	ソフトウェア・サービス	
TESLA INC	9,587.3	3,469.56	153,628	22,855,333	自動車・自動車部品	
NEXTRACKER INC-CL A	10,107.02	—	—	—	資本財	
VERTIV HOLDINGS CO-A	1,481.51	—	—	—	資本財	
SCHLUMBERGER LTD	2,238.5	—	—	—	エネルギー	
SALESFORCE INC	3,836.9	1,369.95	33,685	5,011,421	ソフトウェア・サービス	
FIGMA INC-CL A	—	15.99	88	13,133	ソフトウェア・サービス	
WALT DISNEY CO/THE	—	2,086.14	23,663	3,520,357	メディア・娯楽	
WELLS FARGO & CO	—	14,075.75	118,391	17,613,048	銀行	
VISA INC-CLASS A SHARES	1,282.55	1,319	44,671	6,645,837	金融サービス	
NVIDIA CORP	26,333.4	19,617.78	347,175	51,649,351	半導体・半導体製造装置	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,258.3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ORACLE CORP	3,264.96	5,082.01	156,759	23,321,137	ソフトウェア・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	2,611.1	7,278.45	204,313	30,395,700	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	196.55	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
AMGEN INC	2,002.3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
EATON CORP PLC	—	1,144.67	42,605	6,338,459	資本財	
APPLIED MATERIALS INC	2,256.8	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	—	4,065.2	91,198	13,567,630	金融サービス	
FLEX LTD	15,344.85	18,670.5	107,504	15,993,480	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CELESTICA INC	—	6,800.8	163,532	24,328,661	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROSOFT CORP	2,722.2	5,078.05	259,056	38,539,868	ソフトウェア・サービス	

グローバルA I エクイティ・マザーファンド

銘 柄		期首(前期末)	期 末		業 種 等		
			株 数	株 数		評 価 額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
STRYKER CORP		—	614.58	22,814	3,394,104	ヘルスケア機器・サービス	
PROGRESSIVE CORP		150.2	1,822.05	43,729	6,505,593	保険	
AMPHENOL CORP-CL A		6,869.53	11,046.38	136,014	20,234,814	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ASANA INC - CL A		43,776.65	17,616.2	24,944	3,710,999	ソフトウェア・サービス	
C3.AI INC-A		23,630.75	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
HUBSPOT INC		420.25	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A		2,873.95	—	—	—	金融サービス	
MONGODB INC		1,923.64	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ROKU INC		5,315.05	—	—	—	メディア・娯楽	
TRADE DESK INC/THE -CLASS A		277.5	—	—	—	メディア・娯楽	
BOSTON SCIENTIFIC CORP		—	7,676.86	75,279	11,199,299	ヘルスケア機器・サービス	
SHOPIFY INC - CLASS A		735.35	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ABCELLERA BIOLOGICS INC		44,905.2	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR		16,831.6	6,087.45	45,875	6,824,827	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NXP SEMICONDUCTORS NV		1,715.5	3,129	71,234	10,597,603	半導体・半導体製造装置	
ELASTIC NV		11,941.35	2,698.85	23,175	3,447,748	ソフトウェア・サービス	
CRITEO SA-SPON ADR		13,394.85	—	—	—	メディア・娯楽	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		—	952.2	67,477	10,038,650	メディア・娯楽	
MONDAY.COM LTD		4,325.98	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FLUTTER ENTERTAINMENT PLC-DI		—	1,811.55	50,681	7,539,921	消費者サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	408,612.3	249,183.39	4,439,522	660,467,817		
	銘柄数 < 比率 >	58銘柄	51銘柄	—	<95.1%>		
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円		
TENCENT HOLDINGS LTD		—	7,440	482,484	9,229,918	メディア・娯楽	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		46,329	17,515	304,761	5,830,077	一般消費財・サービス流通・小売り	
BAIDU INC-CLASS A		31,372	—	—	—	メディア・娯楽	
小 計	株 数 ・ 金 額	77,701	24,955	787,245	15,059,996		
	銘柄数 < 比率 >	2銘柄	2銘柄	—	<2.2%>		
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円		
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI		946.85	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
小 計	株 数 ・ 金 額	946.85	—	—	—		
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	—	<—>		
ユーロ通貨計	株 数 ・ 金 額	946.85	—	—	—		
	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	—	—	<—>		
合 計	株 数 ・ 金 額	487,260.15	274,138.39	—	675,527,814		
	銘柄数 < 比率 >	61銘柄	53銘柄	—	<97.3%>		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2025年9月25日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 675,527,814	% 93.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	45,282,264	6.3
投 資 信 託 財 産 総 額	720,810,079	100.0

※期末における外貨建資産(709,327,229千円)の投資信託財産総額(720,810,079千円)に対する比率は98.4%です。
※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1
アメリカ・ドル=148.77円、1香港・ドル=19.13円、1ユーロ=174.69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年9月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	739,820,079,651円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	36,818,791,655
株 式 (評 価 額)	675,527,814,657
未 収 入 金	27,199,862,296
未 収 配 当 金	273,611,043
(B) 負 債	45,312,751,377
未 払 金	25,412,035,092
未 払 解 約 金	19,900,716,285
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	694,507,328,274
元 本	105,663,517,516
次 期 繰 越 損 益 金	588,843,810,758
(D) 受 益 権 総 口 数	105,663,517,516口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	65,728円

※当期における期首元本額125,937,787,516円、期中追加設定元本額20,665,100,281円、期中一部解約元本額40,939,370,281円です。
※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。
※期末における元本の内訳は以下の通りです。
グローバルA I ファンド 72,875,771,118円
グローバルA I ファンド (為替ヘッジあり) 5,326,978,467円
グローバルA I ファンド (予想分配金提示型) 24,493,434,614円
グローバルA I ファンド (為替ヘッジあり予想分配金提示型) 2,967,333,317円
※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年9月26日 至2025年9月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,853,870,988円
受 取 配 当 金	4,360,234,694
受 取 利 息	393,458,020
そ の 他 収 益 金	100,178,274
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	164,583,398,007
売 益	241,663,226,486
売 買 損	△ 77,079,828,479
(C) そ の 他 費 用 等	△ 83,237,203
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	169,354,031,792
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	520,101,185,319
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 194,836,016,855
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	94,224,610,502
(H) 合 計 (D + E + F + G)	588,843,810,758
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	588,843,810,758

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・ 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)